

平成 年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第

提出日を記入してください

※マイナンバー制度の導入に伴い、「番号確認」と「本人確認」をする書類・カードのコピーをご提出ください。

平成 年 月 日	立山町長 殿	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒	〒
住所	富山県中新川郡立山町前沢2440			フリガナ	タテヤマ ハナコ									
住所	寄附をされた方の住所・電話番号をご記入ください			氏名	立山 花子									
				個人番号	× ×									
				性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>									
電話番号	○○○-○○○-○○○			生年月日	明・大 昭・平	△△. △△ . △△								

捺印をしてください

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられません。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄附をした年月日と寄附金額を記入
※寄附をするごとに提出ください

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 年 月 日	10,000円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、
当する場合、それぞれ下の欄の□にチェック

確定申告を行う必要のない方はチェック(レ)をご記入ください。
※確定申告を行わなければならない「自営業等の方」や
「給与所得者の方でも、医療費控除等で確定申告を行う方」などは
対象となりません

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である	<input checked="" type="checkbox"/>
--------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者

(2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受け書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる

ワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が
年間で5箇所以下であると見込まれる場合のみ、
チェック(レ)をご記入ください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------------	-------------------------------------

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください。)

平成

年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所		受付日付印
氏名	殿	

整理番号:

受付団体名

五号の五様式（附則第二条の四関係）